



## ムスリムの主な習慣・文化について

北陸銀行 国際部  
 バンクネガラインドネシア駐在  
 山下 直人

### 1. はじめに

インドネシアでは、建国5原則の中で「唯一神の信仰」について定められています。そのため全ての国民が何らかの宗教を信仰していますが、インドネシアは国民の9割弱がイスラム教を信仰する世界一イスラム教徒が多い国となっています。そこで今回は、イスラム教徒（ムスリム）の主な習慣や文化についてお伝えしたいと思います。

### 2. 礼拝（サラート）

#### （1）礼拝のタイミング

ムスリムの義務として特に有名な礼拝ですが、礼拝は一日に5回（各10分程度）行うこととされています。しかし、ムスリムが常にお祈りできる環境にいるとは限らないため、場合によっては時間をずらして礼拝したり、2回分の礼拝をまとめて行ったりと各自が柔軟に対応しています。

インドネシアの工場では、礼拝の時間に合わせて休憩時間を設定する等、ムスリムに対して配慮がなされています。礼拝時刻は太陽の周期に合わせているため、日や場所ごとに変わりますが、ホームページ等で簡単に確認することができます。

#### 《礼拝スケジュール》

1	日の出前（ファジュル）
2	お昼（ズフル）
3	日没前（アスル）
4	日没後（マグリブ）
5	就寝前（イシャー）



【社内の礼拝部屋：筆者撮影】

## (2) 礼拝場所

礼拝の場所に決まりはなく、どこで行っても良いのですが、モスクへ出向き集団で礼拝することが望ましいとされています。インドネシアの大規模な工場等では敷地内にモスクがある場合もありますが、礼拝用の部屋を用意するだけという会社が大半です。国外実習等で勤務先に礼拝場所がない場合には、会議室を借りる等して礼拝を行っているケースが多いようです。

## (3) ウドゥー

礼拝前にはウドゥーといって体を清める必要があります。決められた手順に従って手・顔・足を洗っていきます。そのため、インドネシアではトイレ等に足を洗うスペースが設けられている所もあります。ただし、足を洗うことができる環境は限られるため、足を洗った後に靴下をはけばその後24時間は濡れた手で足をさわるだけでも良いとされています。



【トイレ内の足洗い場：筆者撮影】

## (4) 金曜礼拝

イスラム教では金曜日は聖なる日とされており、金曜日の礼拝は非常に大切です。女性は必ずしも参加する必要はないのですが、男性は特別な事情がない限りはモスクに出向き集団で礼拝を行います。会社の休憩時間も、金曜日は午前11時30分から短くても1時間30分以上は設けることが普通になっています。

# 3. 断食とレバラン

## (1) 断食

毎年5月ごろにラマダンと呼ばれる断食が始まります。断食といっても日が出ている間だけのため、日の出前と日の入後の食事は普段よりも豪華なものになります。旅行中や妊婦、病人、重労働に従事するムスリムは断食の義務を免れます。また、代替日を設定して断食しない日を作ることも可能です。

## (2) レバラン休暇

断食月が終わるとイードル・フィットルと呼ばれるお祝いが始まります。イードル・フィットルは、日本で言うとお正月とお盆を合わせたようなもので、インドネシアではこの時期に合わせてレバラン休暇と呼ばれる長期休暇を設定し、皆が一斉に里帰りします。その際には生活費やお土産等を購入するための資金が必要となるため、レバラン前には会社からボーナスとは別にTHR(Tunjangan Hari Raya)と呼ばれる手当が支払われます。(ボーナスを兼ねている場合もあります)。相場は月給1月分程度が一般的です。

## 4. 食べ物

イスラム教では、豚は不浄なものとして食べることを禁止されています。また、お酒も基本的には飲んではいけないものとされています。

インドネシアでは、多くの商品や店に右写真のマークがついています。これはハラールマークと呼ばれ、豚や酒類を利用せず、イスラム教の手順に従った処理方法を採用していることを示しています。ムスリムに対してお土産を渡す際や食事に行く時は、ハラールのものを選んでおくと無難です。



【ハラールマークの一例：筆者撮影】

## 5. おわりに

ムスリムの主な習慣や文化について紹介しましたが、信仰度合や解釈のしかたは人それぞれです。特にインドネシアでは厳格なイスラム教徒は少なく、それほどこだわりがない方も多くいますが、接点を持つ際には上記の習慣を理解しているとより良い関係を築けるのではないかと思います。

以上

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
((株)人材情報センター内)  
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
E-mail: info@chojo-hokugin.jp